



創造

田浦小、田浦中の空き教室を借用しての授業再開から、今日で十日経ちました。連日の猛暑の中、汗びっしょりになりながら登校してくる子どもたちの姿に、友達と会える安堵と喜びの思いが伝わってきます。度々の臨時休校を経験したことにより、学校生活は楽しいものであり、自分にとって大切な生活の場であると感じていることでしょう。

学校は、知識を得るだけでなく、人格においても感性においても、豊かな人に育っていくための人間教育の場です。田浦小、田浦中の児童生徒との共同生活をとおして、「共感力」や「協働力」を身に付ける機会でもあります。ピンチをチャンスと捉えた

学びの場を確保していたいただいたことに感謝しながら、共に元氣な挨拶で新しい一日を始め、そして、満足感に満ちた笑顔で一日を終われたらと思います。

※一学期は、授業参観がすべて中止になってしまいました。子どもたちの学校生活の様子は、毎日ホームページに掲載しています。「芦北町立佐敷小学校」で検索し、「トップページ」をご覧ください。



スクールバス10台での大移動

田浦中学校に初めて来たとき、机がきれいだったのでとてもうれしかったです。集中してがんばっていきたくてと思いました。田浦中学校での生活はとても楽しいです。お姉さん、お兄さんたちと友達になりたいです。3階まで上がる階段はきついけどがんばります。(4年 一地 結羽さん)

わたしは田浦中学校までバスで行きます。行きは学年ごとではないのであまりしゃべらないけど、帰りは友達がたくさんいるから、ひかえめに少ししゃべっています。昼休みは決まっているところしか行けないのでひまだけど、中学生が困らないように気をつけて過ごしています。(4年 立杉 南海さん)



授業再開後の子どもたちの声



ぼくは学校が始まったのでうれしいです。田浦小学校には野球の試合で会ったことがある人がいたので、すぐに友達になることができました。これからもっと遊んだり、話したりしたいです。今、授業中に発表することに力を入れてがんばっています。(5年 木ノ下 咲太さん)

みんなの元気な姿を見ることができたのが一番うれしかったです。今、田浦小の3階の教室にいるので、ながめがともいいです。教室には学級目標や個人目標を貼ってくださっているの、これまでと同じ気持ちで過ごすことができます。また佐敷小に戻れる日まで一生懸命がんばります。(6年 福田 心咲さん)



はげましのメッセージ



ニュースや新聞で、7月の豪雨でかけがえない命が失われたことやみなさんが被災されたこと、学校が被害にあったことを知りとても驚きました。学校が再開し、やっと先生や友達と楽しく勉強したり、遊んだりできるようになったのに本当に残念です。毎日大変な思いをされているのではないかと心配しています。

わたしたちにできることはないか児童会で話し合いをしました。いろいろな考えが出ましたが、自分たちで持ち寄って文房具をお届けすることにしました。数をそろえることはできませんでしたが、少しでもみなさんのお役に立てればうれしいです。一日も早い復旧をお祈りしています。心を込めて。〔熊本大学教育学部附属小学校児童会〕



7月の雨で家や学校が浸水し、教科書やランドセルなど使えない状況の今、みなさんが復旧作業を進めていることをテレビなどで見ました。避難所生活で不自由な毎日を送っていると思います。私は少しでも力になりたいのでボランティアができればやりたいと思います。一日でも早い復旧を心から願っています。佐敷小のみなさんがこの手紙を読んで、少しでも元気を出してくれたらうれしいです。みなさんのことを応援しています。〔南関町立南関第二小学校児童会〕

およそこの世に不変のものは一つもありません。こうした不安定な自然環境の中で私たちの生活は成り立っているといえます。しかし、平穏な日々が続くとそのことを忘れ、ともすると、いつまでも今の状態が続くように思ってしまうがちです。それは、人間である以上しかたのないことなのですが、絶対の安心・安全など本来ありえないと、コロナ禍に続き、また改めて痛感しました。

熊本地震、西日本豪雨、そして今回の熊本豪雨。大きな災害が起こり、多くの尊い命が奪われるたびに、自然の猛威の前で人間はかくも無力なのかと思知らされます。いつ、何が起こるかわかりません。だから、わからないということを前提とした歩みが必要になります。事が起こる前に、いつ何が起こってもいいように、子どもたちの命を預かる校長としての心づもりや備えをしておかなければならないと肝に銘じたところです。



まもなく、夏休みに入ります。子どもたちの学びの場が家庭や地域に移ります。天気の急変によるゲリラ豪雨や超大型のスーパー台風の襲来などが予測されますが、備えだけは怠らず、自助・共助を中心に命を守る行動について、今一度ご家族でも話題にしてみてください。特に、新型コロナウイルス感染防止対策としては、「自分のため、人のために考動する」この本校の重点目標をぜひ実践して欲しいものです。また、五感をとおした学びも呼びかけていただけると幸いです。例えば、①手伝いのすすめ（我慢力が身につく家族のことを考える子が育ちます）②地域行事への参加やボランティア活動などの社会体験のすすめ（ふるさとを愛し誇りに思う子が育ちます）③読書のすすめ（言語能力とともに感性豊かな子が育ちます）などが考えられます。

例年よりも短い期間ですが、有意義な夏休みになるよう、そして全員揃って2学期を迎えられるよう祈念しています。保護者の皆様には、この1学期間、学校教育に対して多大なご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。